Japanese Communist Party

臨時会号

# 県議会NEWS

日本共産党　岡山県議会議員団
岡山市北区内山下2－4－6　岡山県議会内
TEL 086(226)7412　FAX 086(231)2187

2023年6月発行

森脇ひさき

すます伸子

氏平みほ子

さっそく県へ

## 物価高騰対策と地域経済の再生を求める要望をおこないました

4月30日からの新たな任期開始にあたり、共産党県議団は県に対し、物価高騰対策などを求める要請をおこないました。

選挙をおこなうなかで伺ってきた県民からの要望を踏まえたものであり、①医療・福祉、暮らしの充実②子育て・教育への支援③省エネ、再エネの推進のための施策を求めたものです。

要請に伴う懇談では、新たに交付される国からの物価高騰対策交付金などもしっかり活用して実現して欲しいと訴えました。

5月1日　総務部次長に要望書を渡す森脇議員、須増議員（右）、氏平議員（右から3人目）

3議席になり、常任委員会、特別委員会それぞれ3つの委員会に所属できるようになり、情報の収集や参加する議論の場を増やすことができました。

年に4回の定例会本会議では、毎回1議員の一般質問に加え、年に1回は2議員が一般質問に立つことができます。

6月議会は森脇議員、須増議員が質問をおこないます。

## 委員会が決まりました

| | 常任委員会 | 特別委員会 |
|---|---|---|
| 森脇　ひさき | 環境文化保健<br>子ども福祉 | 決算 |
| 氏平　みほ子 | 文教 | 地域振興 |
| すます　伸子 | 総務 | 教育再生･子ども応援 |

# 新たな出発
# ３県議の決意を聞きました

森脇久紀議員

新しい議員の任期が始まりました。私は、今回どうしても行きたかった環境文化・保健子ども福祉の常任委員会に入ります。15年ぶりです。初心に返って頑張ります。

コロナの心配、物価高による暮らし悪化、気候危機・・・課題は山積しています。選挙後の懇談でお聞きした「議会で採択された医療費補助がどうして実施されないのか」という怒り、「支援学校を卒業したけど入れる施設がない」という声など、しっかり届けたいと思っています。

須増伸子議員

「どんな小さな声にも耳をすます、すます伸子」をモットーにしてきました。
そしてこの間、私が聞いてきた声は「電気代の請求書見て驚いた」「どうやってやりくりすればいいのか」という物価高騰への怒りや不安。そして、事業継続が厳しい中小業者や農業者、コロナと物価高騰のダブルパンチの医療・介護の深刻な実態の数々などです。早速、県と国へ要請行動を行いました。くらし、医療、福祉、子育て、環境が一番の県政を目指します。

氏平三穂子議員

４期目頑張っていきます。常任委員会は文教委員会を希望し、属することができました。

教育を取り巻く状況は一層深刻になっており、増え続ける不登校問題、高校の統廃合、長時間労働の教育現場、子どもの貧困問題などに取り組みたいと思います。また昨年は高校入学時の１人１台ダブレット購入は公費負担にして欲しいという保護者の皆さんの運動が盛り上がりました。全国でも半数の県が公費で購入し貸与しています。この問題も解決していきたいと決意しています。

---

国の見解を確かめに東京へ

## 政府交渉をおこないました

**●６５歳を超えた障害者の福祉サービス利用について**

厚労省は「機械的・一律に介護保険のサービスへ移行させるものでない」という認識。個別の事情に応じて自治体が判断。判断が困難な場合もあるので例示することを検討している、とのことでした。

**●障害者の補装具購入および修理の物価高騰分について**

基準額の1割負担が原則（非課税世帯、生活保護は無料）にも関わらず、物価高騰分を利用者に負担させるケースがありました。国は今年の1月に利用者に負担を求めることのないよう、通達を出しており、増額分は臨時交付金を活用してほしい、とのこと。

岡山県は、こうした措置をおこなっていないため、求めていきます。

**●高校の1人1台タブレット端末について**

設置者負担を原則としているのが24県、一部公費負担が８県、それ以外が15県となっており、岡山県は全額保護者負担となっています。都道府県により格差があるということについて、国としては臨時交付金が使える事も通知してきたとのこと。

「国の負担でおこなってほしい」ということについては、「要望は多いが小中学校と違いスペックの違いもあるので一律に負担するのは困難」とし、地方財源措置も活用してほしいとのことでした。

5月18日　衆議院議員会館で交渉を行う3県議